

入札公告の訂正に関する公告

令和8年1月19日付けで公告したシカ等林業被害緊急対策に係る有害鳥獣捕獲等事業の一般競争入札について、下記のとおり訂正するので公告します。

記

1 国有林野における有害鳥獣捕獲等事業の実施に係る共通仕様書（案）

別添資料「国有林野における有害鳥獣捕獲等事業の実施に係る共通仕様書」に差し替え

変更点：

【訂正前】

1. 1.5 成果物の提出

(4)2.4.2(6)に定める「捕獲状況集計表」及び2.4.2(4)に定める「自動撮影カメラの撮影データ等」については、電磁的記録により提出するものとし、それ以外の成果物についても委託者から指示があった場合は、電磁的記録により提出するものとする。

2. 4. 2 事業着手中

(6)捕獲状況集計表

受託者は、別途指示するとおり、「捕獲状況集計表」を作成し、捕獲期間終了後、速やかに監督職員に提出すること。

2. 4. 3 事業完了時

(4)自動撮影カメラの撮影データ等

カメラトラップ調査を実施した場合は、別記A～Cの調査目的に応じてとりまとめた資料を上記(2)又は(3)の報告書と併せて提出すること。

3. 1. 1 場所の選定

(5)捕獲状況が芳しくない場合は、見回り時の誘引状況の確認結果を分析するなどした上で、わなの設置方法、わなの設置場所、わなへの誘引方法等の変更により対策を講じなければならない。

5. 1 カメラトラップ調査

(2)特定の場所への出没状況（わなへの誘引など）を把握することが目的の場合は、別記のBのとおり、簡易な現地調査（準備費に計上されるもの）を実施するものとする。

5. 1. 3 データの整理及び分析・考察

別記のA～Cによる調査を実施する場合は、以下の通りのデータの整理及び分析を実施するものとする。

A 動物の生息密度の把握

② カメラ機種、カメラ設置地点名、設置位置（緯度経度）、設置高、有効撮影面積を「カメラ情報野帳」※1に記録する。カメラの設置状況を「チェックシート」※1で確認する。

③ 解像度は、500万画素程度の低解像度とする（画素数が多いと1枚当たりのデータ容量が大きくなり、SDカードの交換頻度が増加するため）。

④ 撮影は、5分間隔のタイムラプスモードでの静止画とする（センサーモードは用いない）。設定ミス（センサーモードや動画も同時に撮影されるなど）がないよう試験撮影を行う。

⑥ 撮影画像を回収後、AI画像解析ソフトにより動物が写っている可能性のある画像を抽出・目視判定した上で、出力された表計算ファイルに列を追加し、獣種等※2、有効撮影範囲の内側と外側の別、雌雄別の頭数を手入力で記録する。

⑦ ⑥で目視判定した頭数をカメラ毎に合計し、対応するカメラの有効撮影面積及び撮影回数で割ることにより、カメラ毎の生息密度を計算する。カメラ毎の生息密度を平均することにより、調査地の生息密度を計算する（「生息密度計算表」参照）

※1)。

⑧ 撮影画像、AI画像解析ソフトで抽出した画像、表計算ファイルは、カメラ設置地点名を名称とするフォルダに保存・蓄積する。

B 特定の場所へ出没状況（わなへの誘引など）の把握

③ 撮影は、センサー（検知）モードでの静止画＆動画とし、検知した際の撮影枚数は3枚とし、これと同時に30秒程度の動画を撮影する。また、1分間のデイレイ（撮影した後に再検知するまでの時間）を設定する。

C 動物の生息状況の把握（Aの代替手段）

② カメラの機種、カメラ設置地点名、設置位置（緯度経度）、設置高、有効撮影面積を「カメラ情報野帳」※1に記録する。

④ 撮影はセンサーモードでの静止画とする。検知した際の撮影枚数は3枚とする。撮影直後に同一動物を再検知することがないように10分間のデイレイを設定する。

⑤ 撮影画像を回収後、AI画像解析ソフトにより動物が写っている可能性のある画像を抽出・目視判定した上で、出力された表計算ファイルに列を追加し、獣種等※2、有効撮影範囲の内側と外側の別、雌雄別の頭数を手入力で記録する。

⑥ 上記⑤で目視判定した頭数を延べカメラ設置日数で割ることにより、撮影頻度指標（RAI）※3を計算する（「撮影頻度指標計算表」参照※1）。

別添

※ 委託者は最新の「委託事業における人件費の算定等の適正化について」（平成22年9月27日付け22経第961号大臣官房経理課長通知）添付する。

【訂正後】

1. 15 成果物の提出

(4)2.4.2(6)に定める**捕獲状況集計表**及び2.4.3(4)に定める**自動撮影カメラの撮影データ等**については、電磁的記録により提出するものとし、それ以外の成果物についても委託者から指示があった場合は、電磁的記録により提出するものとする。

2. 4. 2 事業着手中

(6)捕獲状況集計表

受託者は、別途指示するとおり、**捕獲状況集計表**を作成し、捕獲期間終了後、速やかに監督職員に提出すること。

2. 4. 3 事業完了時

(4) 自動撮影カメラの撮影データ等

カメラトラップ調査を実施した場合は、別記A～Cの調査目的に応じて**取りまとめた資料**を上記(2)又は(3)の報告書と併せて提出すること。

3. 1. 1 場所の選定

(5) 捕獲状況が芳しくない場合は、見回り時の誘引状況の確認結果等を分析し、わなの設置方法、わなの設置場所、わなへの誘引方法等を変更するなど対策を講じなければならない。

5. 1 カメラトラップ調査

(2) 特定の場所への出没状況（わなへの誘引など）を把握することが目的の**簡易な現地調査（準備費に計上されるもの）である場合は、別記のBのとおり、実施するものとする。**

5. 1. 3 データの整理及び分析・考察

別記のA又はCによる調査を実施する場合は、以下の通りのデータの整理及び分析を実施するものとする。

A 動物の生息密度の把握

② カメラ機種、カメラ設置地点名、設置位置（緯度経度）、設置高、有効撮影面積をカメラ情報野帳※1に記録する。カメラの設置状況をチェックシート※1で確認する。

③ 解像度は、画素数及び1枚当たりのデータ容量を抑えるため、500万画素程度の低解像度とする。

④ 撮影は、5分間隔のタイムラプスモードでの静止画とする（センサーモードは用いない）。設定ミス（センサーモードや動画も同時に撮影される等）がないよう試験撮影を行う。

⑥ 撮影画像を回収後、AI画像解析ソフトにより動物が写っている可能性のある画像を抽出・目視判定した上で、出力された表計算ファイル※1に列を追加し、獣種等※2、有効撮影範囲の内側と外側の別、雌雄別の頭数を記録する。

⑦ ⑥で目視判定した頭数をカメラごと合計し、対応するカメラの有効撮影面積及び撮影回数で割ることにより、カメラごとの生息密度を計算する。カメラごとの生息密度を平均することにより、調査地の生息密度を計算する（生息密度計算表参照※1）。

⑧ 撮影画像、AI画像解析ソフトにより抽出した画像、表計算ファイルは、カメラ設置地点名を名称とするフォルダに保存・蓄積する。

B 特定の場所へ出没状況（わなへの誘引など）の把握

③ 撮影は、センサー（検知）モードでの静止画及び動画とし、検知した際の撮影枚数は3枚とし、これと同時に30秒程度の動画を撮影する。また、1分間のデイレイ（撮影した後に再検知するまでの時間）を設定する。

C 動物の生息状況の把握（Aの代替手段）

② カメラの機種、カメラ設置地点名、設置位置（緯度経度）、設置高、有効撮影面積をカメラ情報野帳※1に記録する。

④ 撮影はセンサーモードでの静止画とする。検知した際の撮影枚数は3枚とする。撮影直後に同一動物を再検知することがないように10分間のデイレイを設定する。

⑤ 撮影画像を回収後、AI画像解析ソフトにより動物が写っている可能性のある画像を抽出・目視判定した上で、出力された表計算ファイル※1に列を追加し、獣種等※2、有効撮影範囲の内側と外側の別、雌雄別の頭数を記録する。

⑥ 上記⑤で目視判定した頭数を延べカメラ設置日数で割ることにより、撮影頻度指標（RAI）※3を計算する（撮影頻度指標計算表参照※1）。

別添

※ 委託者は最新の「委託事業における人件費の算定等の適正化について」（平成22年9月27日付け22経第961号大臣官房経理課長通知）添付する。

附則

本通知は、令和8年1月15日から施行する。

2. シカ等林業被害緊急対策に係る有害鳥獣捕獲等事業特記仕様書

別添資料に差し替え

変更点：

【訂正前】

4 事業内容

(3)自動撮影カメラ設置等

自動撮影カメラの設置場所については、監督職員と協議し、定期的にSDカード、電池交換を行うこと。また、使用する自動

撮影カメラは委託者貸与の自動撮影カメラとし、カメラ情報等は別添3カメラ情報野帳に整理すること。撮影データはカメラごとに整理のうえ電子媒体（DVD-R等）により報告すること。

自動撮影カメラ

4台

設置林道

大平林道・山之口林道（47作業道含む）・寒水林道・1016作業道

別添2

捕獲個体整理表

番号	獣種名	捕獲方法	雌雄 区分	成獣・ 幼獣別	頭数	捕獲年月日	捕獲場所 (市町村名等・位置情報)	処理概要
記載例)								
1	シカ	銃	雄	成獣	1	RO. O. O.	〇〇市〇〇 メッシュ 番号等	焼却
2	シカ	くくりわな	雄	成獣	1	RO. O. O.	〇〇市〇〇 メッシュ 番号等	埋設
3～4	シカ	囲いわな	雌	幼獣	2	RO. O. O.	〇〇市〇〇 メッシュ 番号等	食肉加工

注1：「番号」は、捕獲した順に付与する番号を記載すること。

注2：「捕獲場所」の位置情報は、鳥獣保護区等位置図のメッシュ番号またはGPSデータ等を記載すること。メッシュ番号等を記載できない場合には、捕獲場所を示す図面を添付すること。

注3：「処置概要」は、「埋設」「焼却」「食肉加工」「その他」のいずれかを記載すること。

【訂正後】

(3)自動撮影カメラ設置等

自動撮影カメラを設置し、シカの出没状況を調査する。設置等に当たっては共通仕様書第5及び別記Bを参照すること。自動撮影カメラの設置場所については、監督職員と協議し、定期的にSDカード、電池交換を行うこと。また、使用する自動撮影カメラは委託者貸与の自動撮影カメラとし、カメラ情報等は別添3カメラ情報野帳に整理すること。撮影データはカメラごとに整理のうえ電子媒体（DVD-R等）により報告すること。

自動撮影カメラ

4台

設置林道

大平林道・山之口林道（47作業道含む）・寒水林道・1016作業道

※自動撮影カメラ本体が風で揺れることのないように固定すること。

※自動撮影カメラの撮影範囲内のシダ等のセンサーに感知されうるものは予め処理しておくこと。

別添2

捕獲個体整理表（参考）

番号	獣種名	捕獲方法	雌雄 区分	成獣・ 幼獣別	頭数	捕獲年月日	捕獲場所 (市町村名等・位置情報)	処理概要
記載例)								
1	シカ	銃	雄	成獣	1	RO. O. O.	〇〇市〇〇 メッシュ 番号等	焼却
2	シカ	くくりわな	雄	成獣	1	RO. O. O.	〇〇市〇〇 メッシュ 番号等	埋設

3～4	シカ	囲いわな	雌	幼獣	2	RO. O. O.	〇〇市〇〇	メッシュ番号等	食肉加工
-----	----	------	---	----	---	-----------	-------	---------	------

注1：「番号」は、捕獲した順に付与する番号を記載すること。

注2：「捕獲場所」の位置情報は、鳥獣保護区等位置図のメッシュ番号またはGPSデータ等を記載すること。メッシュ番号等を記載できない場合には、捕獲場所を示す図面を添付すること。

注3：「処置概要」は、「埋設」「焼却」「食肉加工」「その他」のいずれかを記載すること。

3 捕獲個体整理表

別添資料に差し替え

変更点：メッシュ番号の訂正

【訂正前】

捕獲個体整理表

番号	獣種名	捕獲方法	雄雌区分	成獣・幼獣別	頭数	捕獲年月日	捕獲場所				処理概要
							林小班	わな番号	市町村	メッシュ番号	
1	シカ	くくりわな	雄・雌	成獣・幼獣						93 108 94 122	埋設
2	シカ	くくりわな	雄・雌	成獣・幼獣						93 108 94 122	埋設
3	シカ	くくりわな	雄・雌	成獣・幼獣						93 108 94 122	埋設

【訂正後】

別添2

捕獲個体整理表

番号	獣種名	捕獲方法	雄雌区分	成獣・幼獣別	頭数	捕獲年月日	捕獲場所				処理概要
							林小班	わな番号	市町村	メッシュ番号	
1	シカ	くくりわな	雄・雌	成獣・幼獣						93 108 94 141	埋設
2	シカ	くくりわな	雄・雌	成獣・幼獣						93 108 94 141	埋設
3	シカ	くくりわな	雄・雌	成獣・幼獣						93 108 94 141	埋設

4 位置図

別添資料に差し替え

変更点：事業区域箇所の訂正

5. 委託事業における人件費の算定等の適正化について

別添資料に差し替え

変更点：「委託事業における人件費の算定等の適正化について」（平成22年9月27日付け22経第961号大臣官房
経理課長通知）の一部改正新旧対照表を参照

令和8年1月20日付け7九保第360号「「国有林野における有害鳥獣捕獲等事業の実施に係る事業者要件、積算基準及び
共通仕様書の制定について」の一部改正について」及び令和8年1月21日付け7九経第269号「「委託事業における人件
費の算定等の適正化について」の一部改正について」が施行されたことに伴い、仕様書及び添付資料の変更等が生じたもの。
このことから現在ホームページに掲載している添付資料についても、次のとおり訂正する。

- ・ 共通仕様書（別添資料のとおり）
- ・ 特記仕様書（別添資料のとおり）
- ・ 捕獲個体整理表（別添資料のとおり）
- ・ 位置図（別添資料のとおり）
- ・ 別添 委託事業における人件費の算定等の適正化について（別添資料のとおり）
- ・ 「委託事業における人件費の算定等の適正化について」（平成22年9月27日付け22経台961号大臣官房経理課長通知
）の一部改正新旧対照表（別添資料のとおり）

以上、公告する。

令和8年1月30日

分任支出負担行為担当官
大分西部森林管理署長 杉崎 浩史